大内中だより
さつきの丘
Webページはこちら→
令和８年11月20日
第３０号

由利本荘市授業実践研究会授業公開

11月17日（火）午後に「令和８年度由利本荘市授業実践研究会　北ブロック　大内中学校授業公開」が行われ、由利本荘市の小中学校の教員４５名が本校の授業を参観し、研究協議を行いました。

本校では、研究主任（三浦 ＊＊＊ 先生）をリーダーとして研究を推進しており、現在、研究主題を「個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を目指して～「ゴール」を意識した探究学習の実践（２年次）～」とし、研究実践に日々努めております。（下図参照）

大内中学校の研究推進について

学校教育目標　**人間性豊かに　たくましく生き抜く生徒の育成**
校　　訓　　**「自立」　「協調」　「躍進」**

研究主題　**個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を目指して**
～「ゴール」を意識した探究学習の実践（２年次）～
研究仮説　教科等の学習において、生徒自らが学びを深めようとする探究学習の機会を設け、その学習過程で、個別最適な学びと協働的な学びの一体化を図るとともに、生徒を「ゴール」へ導く授業展開を構想することで、生徒一人一人の「分かった」「できた」が増え、達成感、満足感へと結び付くだろう。

研究の重点と具体的施策
（１）ゴールを意識して授業（単元）を構想する
・生徒の姿をイメージした明確なゴール設定　・展開部、導入部の工夫　・見取りの工夫
（２）教科の特性「見方・考え方」を生かす
（３）個別最適な学びへの支援、協働的な学びへの支援

☆分科会では、上の具体的施策から、次の協議の視点で話合いを進めます。

＜視点１＞「ゴール」を意識した授業展開の構想は、ねらいとする「生徒の姿」に迫るために効果的であったか。
＜視点２＞「協働的な学び」は、生徒一人一人の学びを深めることにつながっていたか。

☆　参加者全員にとって実り多い時間になりますよう、参観される先生方の学校での取組や、専門教科の知見も積極的にご紹介ください。

【学校として育てる３つの力】
大内中学校では、教育活動を貫く育成目標として、右の①～③の３つの力を明確にして取り組んでいます。
校章は、大内を代表するさつきの花の中心部に「大・内・中」と読むことができるようにデザインしたものです。



当日は、２年A組で特別活動の授業（授業者：照井 ＊＊ 先生）、１年B組で英語の授業（授業者：國分　＊ 先生、****** ***** Chiang 先生）の授業を公開いたしました。ここでは、当日の授業の様子をご紹介いたします。

☆２年A組…特別活動：題材名「私たちの手で大内中学校のこれからをつくる」

＜学習活動と予想される生徒の反応＞

１　本時の課題を確認する。

よりよい大内中学校をつくっていくために、私たちにできることは何か。

２　これまでの取組を振り返り整理する。
・KPT法※を用いて、継続したいことと改善したいことを分類・整理する。

３　解決に向けた具体的な取組について話し合う。

４　全体で意見を共有し、これからの方向性を決める。
①個人
②２年生
③委員会
として取り組むことを決定する。

５　本時の振り返りを行う。
・決定したアクションプランを確認し、自分の役割を明確にする。

※KPT法…プロジェクトの振り返りフレームワーク
・Keep（継続）：良かったこと・Problem（問題）：悪かったこと
・Try（挑戦）：次へ向けた改善策













（うらにつづく）

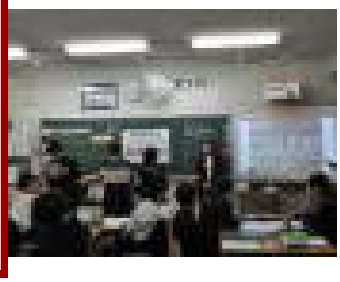
☆１年B組…単元名”Unit7 An Online Tour of the U.K.”

＜学習活動と予想される生徒の反応＞

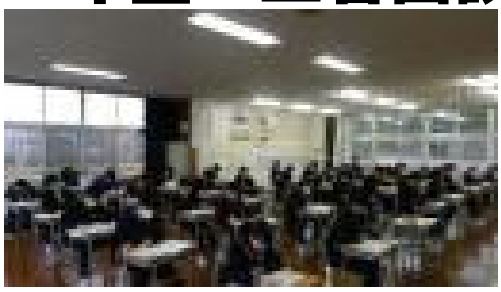
1　Warm-upをする。
・イラストや写真の人が何をしているのか説明する。
2　ALTの友達から届いたビデオを見る。
・〇 〇のことを詳しく教えてあげたいな。
3　めあてを確認する。
＊＊＊＊＊先生の友達に大内中学校の生活についての紹介文を作ろう。
4　前時にグループで準備した写真をもとに、写真の人が何をしているのか説明するための英文を書く。
・現在進行形を使えば、「～している」と表現することができるな。
5　グループごとに中間発表をする。
・友達のアイディアを参考に出来そうだな。
・〇〇の内容を付け足せばより詳しく説明できるんじゃないかな。
6　紹介文を再考する。
・はじめに書いたものよりも詳しく紹介できそうだな。
7　本時の振り返りをする。








3年生…三者面談→最後の定期テスト



３年生にとって、進路実現に向けた大切な時期となりました。

11月9日（月）から13日（金）に行った三者面談では、ご多用の中ご来校いただき、ありがとうございました。保護者の皆様と進路について確認することができました。

また、11月19日（木）の後期中間テストで、中学校最後の定期テストを終えました。３年間で11回の定期テストに取り組み、その成果を力に変えながら、上級学校進学に向けた挑戦が始まります。

大中生の頑張り

☆令和8年度本荘由利図工・美術の学び展 ☆（11月14日～16日：カダーレ）

推奨　２年　菊地　＊＊　さん　　小林　＊＊　さん　　佐々木　＊＊　さん
髙原　＊　さん
１年　打川　＊＊　さん　　吉田　＊＊　さん　　大友　＊＊　さん

手袋着用のすすめ

寒くなると、ポケットに手を入れて登下校する人を見かけます。しかし、雪道や凍った路面で滑ったとき、手がポケットに入っていると、とっさに体を支えられず、顔や頭、前歯などをけがする危険があります。

手袋を着用すると手の冷えを防ぎ、自然と手を出して歩くことができます。転倒した際にも身を守りやすくなります。**「少しだけなら大丈夫」ではなく、日頃の心掛けが自分の安全を守ります。**この冬は、ポケットに手を入れず、手袋を着用して安全に登下校しましょう。

